様式１

**仮使用部分追加申請書**

　平成　　年　　月　　日付け第　　　　号をもって行われた建築基準法第７条の６第１項第１号の規定による仮使用の承認について、下記のとおり仮使用部分の追加を行いたく、申請します。

　特定行政庁　津山市長　　　　　様

平成　　年　　月　　日

申請者氏名　　　　　　　　　　　　　　　印

記

1. 敷地の地名地番又は設置する建築物の所在地及び名称

（敷地の地名地番）

（建築物の所在地）

（建築物の名称）

1. 追加する仮使用部分

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ※受付欄 | ※消防関係同意欄 | ※決裁欄 | ※通知番号欄 |  |
| 平成　 年 　月 　日 |  |  | 平成　 年 　月 　日 |  |
| 第　　　　　　　号 |  |  | 第　　　　　　　 号 |  |
| 係員印 |  |  | 係員印 |  |

（第二面）

【１．建築主、設置者又は築造主】

 【イ．氏名のﾌﾘｶﾞﾅ】

 【ロ．氏名】

 【ハ．郵便番号】 －

 【ニ．住所】

 【ホ．電話番号】 － －

【２．代理者】

 【イ．資格】 （ ）建築士 （大臣・ 知事）登録第 号

 【ロ．氏名】

 【ハ．建築士事務所名】（ ）建築士事務所 （ ）知事登録第 号

 【ニ．郵便番号】 －

 【ホ．所在地】

 【ヘ．電話番号】 － －

【３．建築確認】

【イ．確認済証番号】第 号

【ロ．確認済証交付年月日】平成 年 月 日

 【ハ．確認済証交付者】

【４．敷地の位置】

【イ．地名地番】

 【ロ．住居表示】

【５．設置する建築物又は工作物】

 【イ．所在地】

 【ロ．名称のﾌﾘｶﾞﾅ】

 【ハ．名称】

【６．仮使用の用途】

【７．工事着手予定年月日】平成 年 月 日

【８．工事完了予定年月日】平成 年 月 日

【９．仮使用期間】平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで

【10．申請の理由】

【11．備考】

（注意）

１．第一面関係

1. 申請者の氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。

２．第二面関係

1. 建築主、設置者又は築造主が2以上のときは、1欄は代表となる建築主、設置者又は築造主について記入し、別紙に他の建築主、設置者又は築造主についてそれぞれ必要な事項を記入して添えて下さい。
2. 建築主、設置者又は築造主からの委任を受けて申請を行う者がいる場合においては、２欄に記入して下さい。
3. ２欄は、代理者が建築士事務所に属しているときは、その名称を書き、建築士事務所に属していないときは、所在地は代理者の住所を書いて下さい。
4. ３欄は、計画変更の確認を受けている場合は直前の計画変更の確認について記載して下さい。
5. ４欄は建築物又は工作物（昇降機を除く。）について、５欄は昇降機又は建築設備について仮使用の承認を受けようとする場合に記入して下さい。
6. 住居表示が定まっているときは、４欄の「ロ」に記入して下さい。
7. ６欄又は１０欄は、できるだけ具体的に書いて下さい。
8. 指定確認検査機関の確認又は完了検査を受けようとする場合には、１１欄に当該機関の名称と引き受けられた日付を記入して下さい。
9. 添付書類：部分検査を受けようとする部分の図面及び次工期の仮設間仕切の位置及び仕様を明示した図面